

### 市民派連合

質問者 永田 公田  
丸山寿子・古畑秀夫

持ち時間125分

## 子育て世代の定住促進は



◆若者の定住人口増加対策は若者の定住人口増加策として、2世帯近居に対する支援策についての考えは。

◆今後、具体的な制度設計等を考えていく。

問 子育て世代の定住促進の観点から、住環境の整備についての考えは。

答 開発誘導エリアの東南地区において、土地区画整理事業を着実に進めていきたい。

問 塩尻市の認知度向上のため、審議会等委員にマスコミ関係者をお願いしたらどうか。

答 発信力のある有識者やマスコミ関係者をお願いし、塩尻の認知度を高めていきたい。

◆子どもの貧困対策は

問 市内の子どもの貧困の状況はどうなっているか。  
答 平成25年度の就学援助制度の対象児童・生徒は要保護が24人、準要保護が68人とな



塩尻駅から近い区画整理予定地

っている。

問 塩尻市が取り組んでいる独自の貧困対策はあるのか。

答 元気づき支援事業で総合的な相談支援を行っている。また、学校において子と親の心の相談員等を配置するなど相談機能の充実を図っている。

◆新産業団地の整備計画は

問 新産業団地を確保していく必要がある。考えは。

答 物流企業等の誘致に向けて、新たな産業団地を整備し企業ニーズに応じていきたい。

◆ワイン産業の活性化策は

問 塩尻産ワインの消費拡大に向けての考えは。  
答 ワイン組合と連携しアンテナショップなどを通じて、大消費地での認知度向上と消費拡大に取り組んでいきたい。  
問 加工用ブドウの生産者、

栽培面積共に減少しているが対策は考えているのか。

答 地域の総力を挙げて醸造用ブドウの生産を支える仕組みの構築に着手していく。

◆林業振興の具体的施策は

問 森林所有者に利益を還元し、持続可能な循環型林業の育成についての考えは。

答 経営計画地の森林整備に支援事業の導入が可能になり林業事業体に、補助が受けられることになっている。

◆除雪対象路線の公表は

問 市、県の除雪路線を示す地図を、広報しおじり等で公表してほしいが、考えは。

答 除雪作業路線図、県道も含めた緊急路線について、支所への掲示、ホームページで公表していきたい。

◆体育館建設事業の諸課題は

問 体育館建設には多額の経費を必要とするが、市民生活への影響はあるのか。

答 普通建設事業は厳選するが、市民サービスに必要な財源は確保していきたい。

問 市民の間では、体育館を建設すると市民税が上がると考えている方がいるが、本当に上がるのか。  
答 市民税が上がることはない。

◆水道事業の今後の進め方はなぜ必要なのか。

答 経営の健全化と安定的なサービスを継続していくため必要である。

**自由民主クラブ**

質問者 永井 泰仁  
務台 昭・青柳 充茂

持ち時間125分

## ふるさと寄附金で塩尻の応援

◆市内道路の除雪対策は

問 大雪の除雪、運転技術者の確保支援、除雪機購入補助金の利用状況、県道等との連携体制は。

答 50cm以上の積雪は緊急事態として、区長と連携をとりながら、除雪機を保有し、地元に通じた業者が行う。除雪技術者確保支援金要綱の創設は、運転者が高齢化し各社が苦慮しているため、実態調査を行う。区に対する補助金は、4台の購入費と3台の修理補助申請があり、県道は松本建設事務所と協議を重ね、相互に乗り入れが可能緊急路線を設定し、幹線を優

先する、指揮命令体制等も確認している。

◆空き家等の条例について

問 特定空き家の税制優遇措置が廃止された時の効果は。

答 少子高齢化等の進展に伴い、空き家が増加し、本市も管理不全で倒壊が懸念され、地域住民の生活環境を脅かす状況もあり、その対策として「空き家等の適正管理に関する条例」を提案した。国も「空家等対策の推進に関する特別措置法」を制定し、必要な税制上の措置に、土地にかかわる固定資産税の軽減措置の廃止が見込まれ、平成27年度税制改正大綱に盛り込むとの報道があり、廃止になれば税の軽減のために放置し残しておくと必要性が失われ、解消を促す効果、居住等の修繕による有効活用、賃貸物件活用



除雪体制の強化